2017年3月期　第3四半期　決算説明会

本日の説明内容

- 総括
- 2017年3月期 第3四半期累計実績
- 2017年3月期 通期見通し
- 構造改革ステージ2　主要施策の進捗

総括

【2017年3月期 第3四半期累計実績】

- **グローバル販売台数は対前年1万7千台増の116万2千台 過去最高の販売台数を更新**
- **売上高は2兆3,486億円、営業利益は1,020億円、 当期純利益は799億円**
- **クロスオーバー系車種の生産フレキシビリティ拡大に向け、 防府工場でCX-3を生産開始**

【2017年3月期 通期見通し】

- **グローバル販売台数見通し155万台は変更なし**
- **営業利益は1,300億円、当期純利益は900億円に業績予想を修正**
- **新型CX-5を2月より日本から販売を開始、順次グローバルに市場投入**
- **年間配当35円は変更なし**

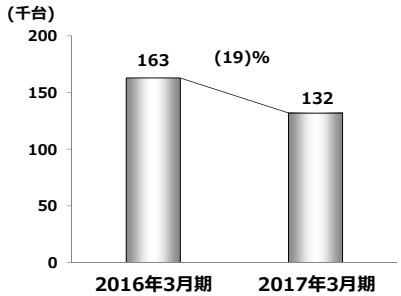
2017年3月期　第3四半期累計実績

2017年3月期 グローバル販売台数

(千台)	第3四半期累計 2016年3月期	第3四半期累計 2017年3月期	対前年増/(減) 台数	対前年増/(減) YOY(%)
グローバル販売台数				
日本	163	132	(31)	(19)%
北米	345	331	(14)	(4)%
欧州	183	191	8	4%
中国	177	227	50	29%
その他市場	277	281	4	1%
合計	1,145	1,162	17	1%
<内訳>				
米国	241	233	(8)	(3)%
オーストラリア	86	88	2	2%
ASEAN	76	80	4	5%

日本

第3四半期累計　販売台数

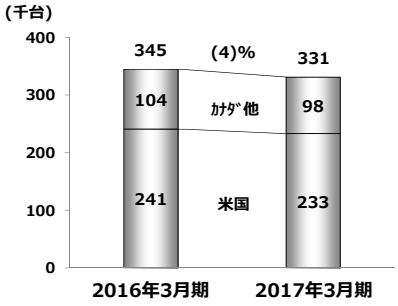


- 販売台数は、対前年19%減の13万2千台
- シェアは対前年0.9pts減の3.8%
  登録車シェアは対前年1.6pts減の4.6%
- 上期のアクセラ、アテンザに続き、11月にデミオ、CX-3の商品改良モデルを投入
- 12月よりロードスターRFを販売開始、新型CX-5は2月より販売開始

北米

新型CX-9

第3四半期累計　販売台数

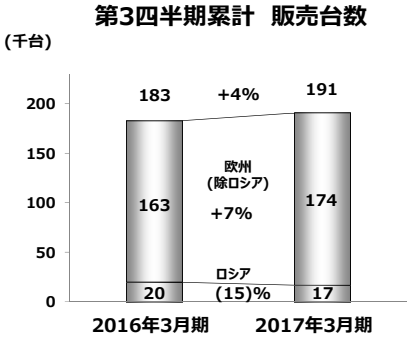


- 対前年4%減の33万1千台
- 米国:対前年3%減の23万3千台
  - クロスオーバー系車種の販売モメンタム継続の一方、乗用車セグメントでは厳しい販売環境が継続
  - 新型CX-9はハイグレードモデルの販売が好調、ネットレベニューが改善
  - ディーラーネットワークの再編/強化に向けた取り組みを推進
- メキシコ:対前年9%減の4万1千台
  - ペソ安対応などで販売環境悪化

欧州

CX-3

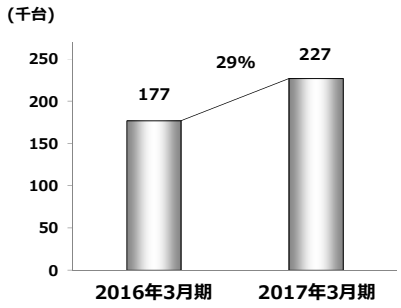
第3四半期累計　販売台数



- 販売台数は、対前年4%増の19万1千台
- CX-3及びMX-5が台数貢献
- ロシアを除く欧州は、対前年7%増の17万4千台
  - ドイツ:対前年7%増の4万7千台
  - 英国:対前年4%減の2万9千台
- ロシアは、需要縮小とルーブル安により、対前年15%減の1万7千台

中国

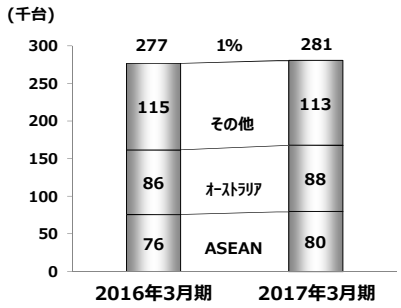
第3四半期累計　販売台数



- 販売台数は、対前年29%増の22万7千台
- 新型CX-4
  - 「2017中国カーデザイン・オブ・ザ・イヤー」を受賞
  - 計画を上回る好調な販売
- 小型車減税政策の効果もあり、Mazda3が販売を牽引
- Mazda6、CX-5の商品改良モデルが引き続き台数貢献

その他市場

第3四半期累計　販売台数



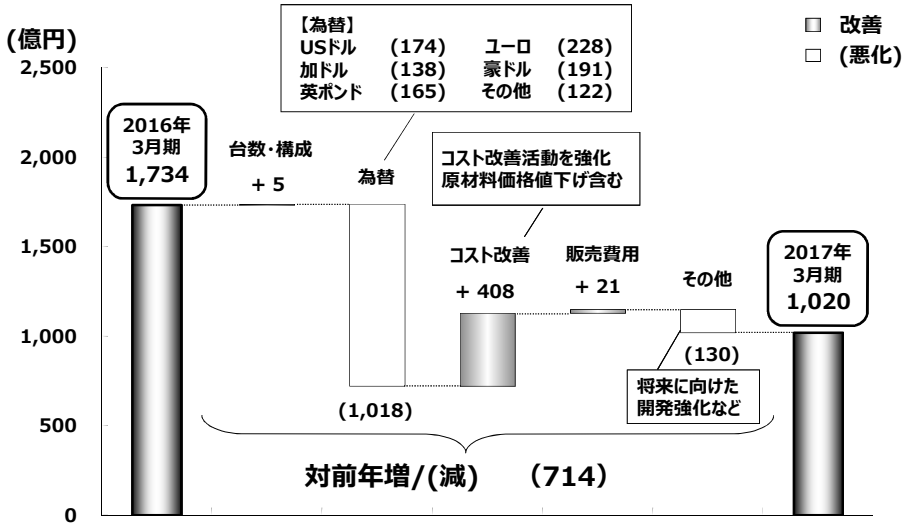
- 販売台数は、対前年1%増の28万1千台
- オーストラリア:対前年2%増の8万8千台、シェアは9.8%
  - メーカー別販売で2位
  - CX-5はセグメント販売台数1位
- ASEAN:対前年5%増の8万台
  - タイでは対前年0.5%増
  - ベトナムでは対前年58%増
- その他市場:コロンビア、ニュージーランドで過去最高の販売台数

2017年3月期 財務指標

(億円)	第3四半期累計 2016年3月期	第3四半期累計 2017年3月期	対前年増/(減) 金額	対前年増/(減) YOY(%)
売上高	25,478	23,486	(1,992)	(8)%
営業利益	1,734	1,020	(714)	(41)%
経常利益	1,720	1,179	(541)	(31)%
税引前利益	1,665	1,107	(558)	(33)%
当期純利益	1,235	799	(436)	(35)%
売上高営業利益率	6.8%	4.3%	(2.5)pts	
EPS (円)	206.5	133.7	(72.8)	
為替レート (円)				
USドル	122	107	(15)	
ユーロ	134	118	(16)	

2017年3月期 営業利益変動

2017年3月期 第3四半期累計 対前年比較



2017年3月期 通期見通し

2017年3月期 グローバル販売台数

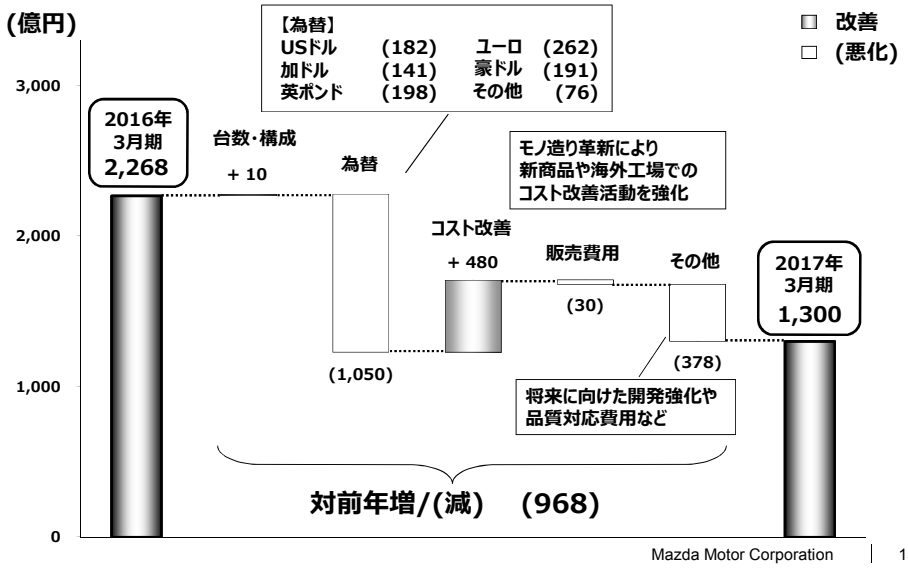
(千台)	2017年3月期 上期	2017年3月期 下期	2017年3月期 通期	対前年 増/(減)	対11月公表 増/(減)
グローバル販売台数				YOY(%)	台数
日本	93	112	205	(12)%	(5)
北米	224	208	432	(1)%	(17)
欧州	134	126	260	1%	0
中国	133	148	281	19%	22
その他市場	191	181	372	0%	0
合計	775	775	1,550	1%	0
<内訳>					
米国	160	150	310	1%	(15)
オーストラリア	60	59	119	2%	(2)
ASEAN	54	51	105	4%	(1)

2017年3月期 財務指標

(億円)	2017年3月期 上期	2017年3月期 下期	2017年3月期 通期	対前年 増/(減)	対11月公表 増/(減)
売上高	15,463	16,537	32,000	(2,066)	500
営業利益	883	417	1,300	(968)	(200)
経常利益	826	524	1,350	(886)	(200)
税引前利益	762	468	1,230	(440)	(210)
当期純利益	561	339	900	(444)	(100)
売上高営業利益率	5.7%	2.5%	4.1%	(2.6)pts	(0.7)pts
EPS (円)	93.8	56.7	150.5	(74.4)	(16.8)
為替レート (円)					
USドル	105	110	107	(13)	3
ユーロ	118	119	119	(14)	3

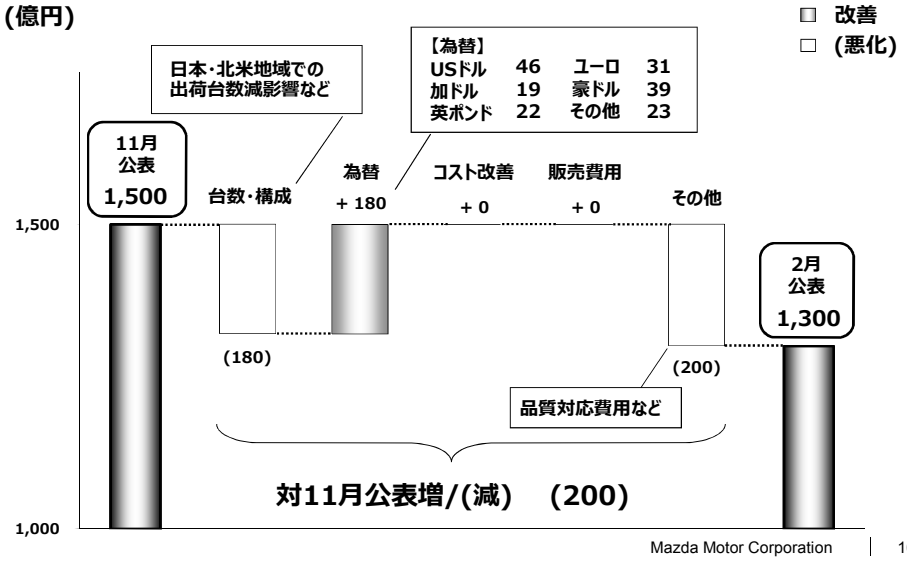
2017年3月期 営業利益変動要因

2017年3月期 通期見通し 対前年比較



2017年3月期 営業利益変動要因

2017年3月期 通期見通し 対11月公表比較



構造改革ステージ2 主要施策の進捗

持続的成長に向けた今後の対応

- クロスオーバー系車種拡販による年5万台レベルの安定成長
- 乗用車系車種の商品対策、マーケティング施策強化による販売トレンドの改善
- 海外工場含めたコスト改善の加速
- 徹底的な品質向上
- 成長投資(商品/技術/販売ネットワーク)は継続

構造改革ステージ2　主要施策の進捗

商品・開発

- SKYACTIV商品群を拡充、販売拡大とブランド価値向上へ
  - 新型ロードスターRF (2016年12月~)、新型CX-5 (2017年2月~)
  - 北米向けクリーンDEモデル (2017年後半)
- 電動化・自動運転技術開発
  - 内燃機関の技術進化と併せ、グローバルでの環境規制への対応や安全なクルマ社会の実現に向け、商品化を前提とした技術開発を推進

グローバル販売・ネットワーク強化

- 年5万台レベルの持続的成長と正価販売方針を両立
  - 厳しい市場/セグメント環境等の変化に対応しつつ、相対的に低いインセンティブの水準を維持しながら、持続的な台数成長
- ブランド価値向上に向けた販売ネットワーク改革
  - 新世代店舗のグローバル展開
  - 米国販売ネットワークの再編/強化に向けた取り組みを推進

構造改革ステージ2　主要施策の進捗

グローバル生産・コスト改善

- 主要拠点の生産効率最大化/クロスオーバー系車種の生産フレキシビリティ拡大により、台数成長をサポート
  - 防府工場でCX-3の生産を開始（2016年12月~）
  - 本社工場で更なるクロスオーバー系車種の生産能力を拡大（2018年3月期）

財務基盤強化と株主還元

- 持続的なビジネス成長により収益力/CF創出力を向上
- 環境規制対応、商品力強化など将来に向けた開発投資、および生産体制強化のための設備投資は継続
- 株主還元
  - 2017年3月期の年間配当35円は変更なし
  - 財務基盤強化と合わせ株主還元を向上

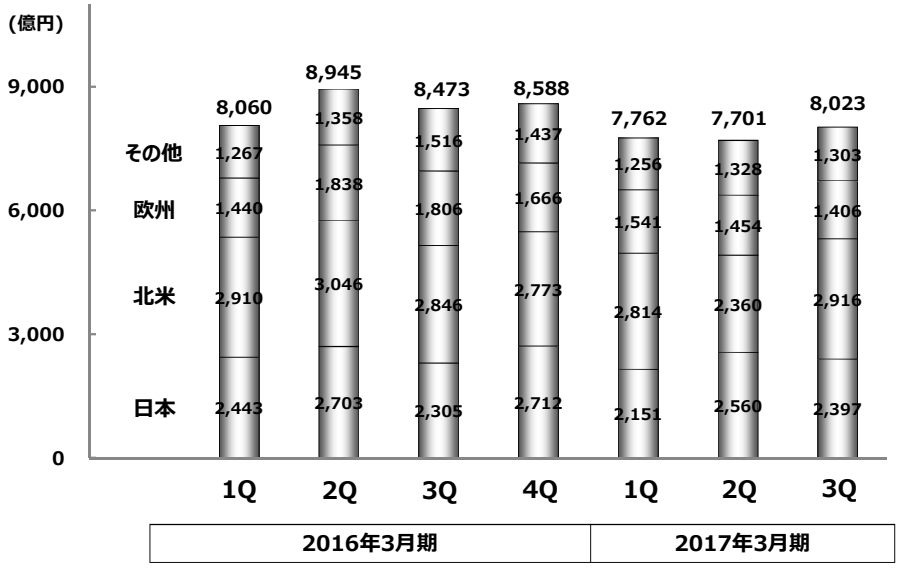
添付

キャッシュフロー及び純有利子負債

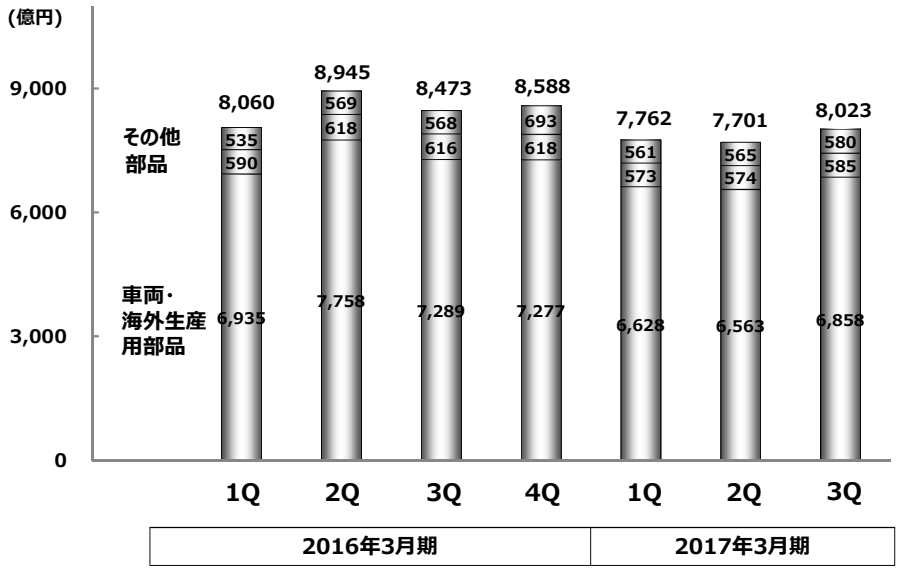
(億円)	2016年3月期 通期	2017年3月期 第3四半期	対前期末 改善/(悪化)
キャッシュフロー			
- 営業	2,628	840	-
- 投資	(1,081)	(401)	-
- フリーC/F	1,547	439	-
現金及び現金同等物	5,687	5,711	24
純有利子負債	484	140	344
純有利子負債 自己資本比率	5 / 1*%	1 / (2)*%	4 / 3* pts
自己資本比率	37 / 39*%	39 / 41* %	2 / 2* pts

＊ 劣後特約付ローンの資本性考慮後

売上高　所在地別

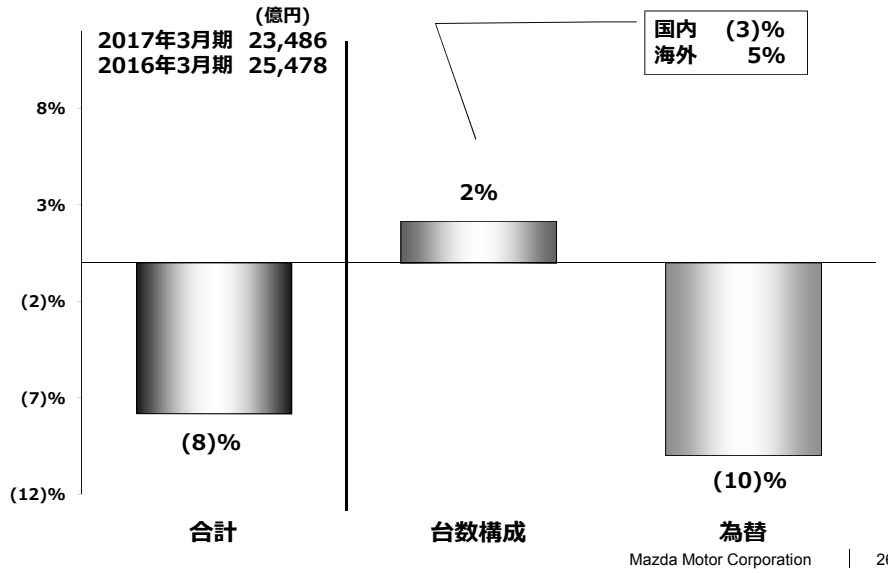


売上高　製品別



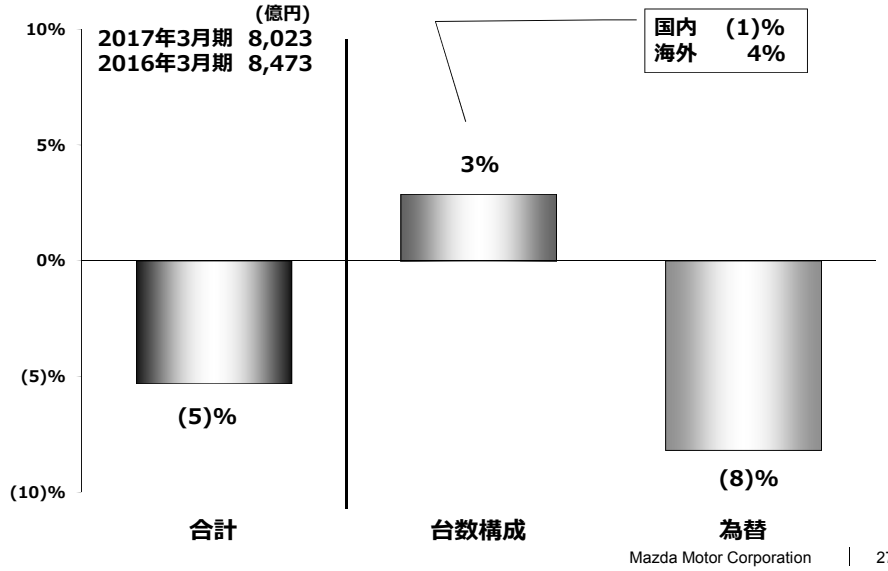
売上高変動内訳

2017年3月期 第3四半期累計　対前年比較



売上高変動内訳

2017年3月期 第3四半期　対前年比較



グローバル販売台数及び連結出荷台数

(千台)	第3四半期 2016年3月期	第3四半期 2017年3月期	対前年増/(減) 台数	対前年増/(減) YOY(%)
グローバル販売台数				
日本	43	39	(4)	(8)%
北米	112	107	(5)	(5)%
欧州	59	57	(2)	(5)%
中国	68	94	26	40%
その他市場	99	90	(9)	(9)%
合計	381	387	6	2%
連結出荷台数				
日本	43	38	(5)	(10)%
北米	105	116	11	10%
欧州	68	61	(7)	(9)%
その他市場	106	94	(12)	(12)%
合計	322	309	(13)	(4)%

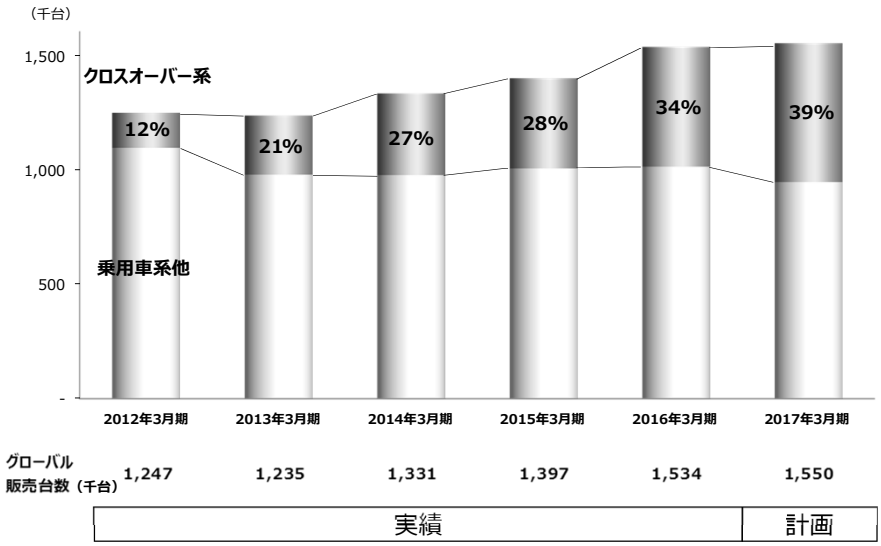
為替レート

(円)	通期 2016年3月期	通期 2017年3月期	増/(減)
USドル	120	107	(13)
ユーロ	133	119	(14)
カナダドル	92	82	(10)
オーストラリアドル	89	81	(8)
ポンド	181	141	(40)

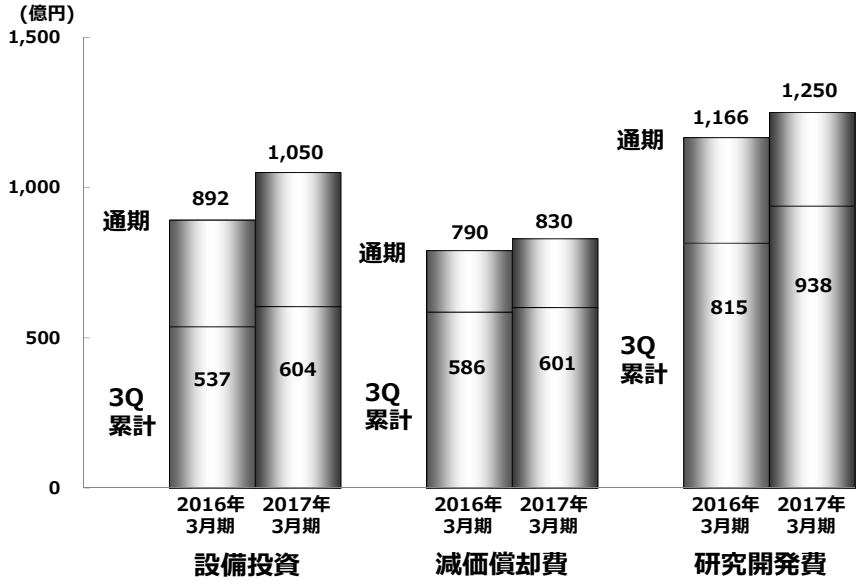
グローバル販売台数及び連結出荷台数

(千台)	2017年3月期 上期	2017年3月期 下期	2017年3月期 通期	対前年 増/(減) 上期	対前年 増/(減) 下期	対前年 増/(減) 通期	対11月公表 増/(減) 通期
グローバル販売台数							
日本	93	112	205	(27)	0	(27)	(5)
北米	224	208	432	(9)	3	(6)	(17)
欧州	134	126	260	10	(7)	3	0
中国	133	148	281	24	22	46	22
その他市場	191	181	372	13	(13)	0	0
合計	775	775	1,550	11	5	16	0
連結出荷台数							
日本	88	109	197	(30)	(1)	(31)	(6)
北米	212	218	430	(13)	4	(9)	(14)
欧州	132	121	253	7	(15)	(8)	0
その他市場	190	205	395	12	4	16	0
合計	622	653	1,275	(24)	(8)	(32)	(20)

クロスオーバー系車種比率

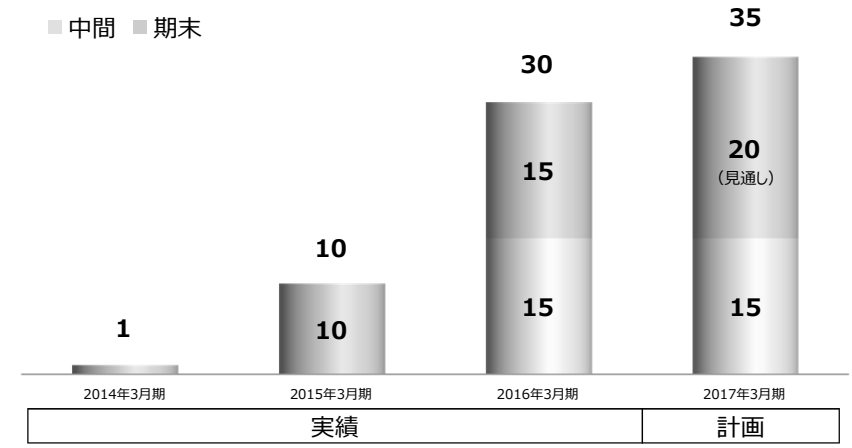


主要データ



配当について

一株当たり配当金の推移



注) 2014年8月1日付で普通株式について5株を1株の割合で株式併合を行っております。
一株当たり配当金は各年度における実際の配当金額を表しています。

将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承願います。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。